

## 令和4年度 指定管理者年度評価シート

## 1 基本情報

施設名称	大阪市中央スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	大阪スポーツパートナーズ
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

## 2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		82.4%
達成率		103%

## 利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	98.9%	98.9%	0.0%

## 利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	93.4%	92.4%	1.0%

## 利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

## 利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

## 利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

## 3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績-計画）	主な要因
業務代行料	実績	18,662,548	16,862,265	2,521,848	----
	計画	16,140,700	16,086,000		
利用料金収入	実績	4,746,960	4,714,810	-1,405,440	コロナ感染及び感染懸念による利用自粛が続き計画より減少しました。
	計画	6,152,400	6,091,500		
その他収入 （自主事業収入）	実績	9,223,622	2,654,247	-2,557,078	同上
	計画	11,780,700	11,624,600		
合計	実績	32,633,130	24,231,322	-1,440,670	----
	計画	34,073,800	33,802,100		

支出		当年度	前年度	差異（実績-計画）	主な要因
人件費	実績	17,208,753	16,160,706	2,185,053	2年連続にわたる最低賃金の引き上げによりアルバイト給与が増加しました。
	計画	15,023,700	14,844,900		
物件費	実績	14,700,367	10,719,887	477,067	事務・管理費等の縮減効果で光熱水費の単価高騰による影響を吸収できなかった。
	計画	14,223,300	14,178,100		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	9,970,918	2,642,143	5,144,118	前年度ベースの計画としていたため、大幅な計画乖離が発生しました。
	計画	4,826,800	4,779,100		
合計	実績	41,880,038	29,522,736	7,806,238	----
	計画	34,073,800	33,802,100		

## 令和4年度 指定管理者年度評価シート

## 4 管理運営状況の評価（1次評価）

## (1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	103.0%	B	

## (2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
始業点検における光熱水費各検針時の異常値把握に努めると共に、各居室巡回での空調機器の適時確認により効率的・効果的な管理費の活用に注力した。	B	

## (3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設定目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

## 5 利用者ニーズ・満足度等

第一体育場の暗さについて、次年度の改修により改善予定。
-----------------------------

## 6 外部専門家意見

第1体育館及び第2体育館の施設稼働率が90%を超える状況で、利用料金収入が計画の8割にも満たないという原因について報告書に記載されたい。収入計画がコロナの影響により達成できていないならば、今後、コロナの影響がどの程度緩和されるかを考慮した計画の見直しが必要と思われる。論理的には、1グループあたりの利用者数が小規模であることが予想されるが、利用区分や利用スペース、また利用者同士の施設の共有など、民間事業者ならではの工夫を施し、施設の利用効率と利用料の増収を図ってもらいたい。とりわけ、施設の立地条件を踏まえれば、在住の人のみならず、在職者にターゲットを当てたような魅力的なプログラムを展開するなど、民間事業者の経営ノウハウを発揮してもらいたい。同時に、民間事業者の手腕の見せ所だと思われる自主事業収入が計画を大幅に下回っており、民間事業者が指定管理者になり、公共施設を経営する有効性が発揮できていない点についても改善を求めたい。加えて、自主事業の収益構造が計画よりも非常に非効率であり、このような状況に至っている状況についても言及されたい。人件費がアルバイト給与の最低賃金引上げにより計画を上回るのであれば、こちらも見直しが必要になるとと思われる。近隣店舗・施設と連携し教室周知を行うなどして利用促進の工夫がみられる点は評価できるが、制約された条件下で指定管理者になったことの意味と責任を踏まえ、公共施設経営の改善を図ってもらいたい。
--

## 7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設定目的の達成及びサービスの向上	B	
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

## 令和4年度 指定管理者年度評価シート

## 1 基本情報

施設名称	大阪市立西スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	大阪スポーツパートナーズ
指定期間	平成 31年 4月 1日 ~ 令和 6年 3月 31日
評価対象期間	令和4年4月1日~令和5年3月31日

## 2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		86.6%
達成率		108.3%

## 利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	98.8%	98.7%	0.1%

## 利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	98.4%	91.9%	6.5%

## 利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	90.5%	83.2%	7.3%

## 利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

## 利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

## 3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	25,845,452	24,128,340	3,374,052	
	計画	22,471,400	23,387,200		
利用料金収入	実績	6,961,350	5,525,590	-849,950	稼働状況がコロナ禍から回復。
	計画	7,811,300	7,734,000		
その他収入 (自主事業収入)	実績	12,462,742	9,650,755	2,817,142	教室収支において講師紹介誘致、体験誘致が功を奏し収入計で計画を上回る。
	計画	9,645,600	9,411,600		
合計	実績	45,269,544	39,304,685	5,341,244	同上
	計画	39,928,300	40,532,800		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	15,789,501	14,001,687	-1,501,899	シフト適切化により、シフト被りの減少と、残業時間の減少。
	計画	17,291,400	17,050,000		
物件費	実績	19,251,213	16,898,981	1,494,213	単価高騰による影響を使用量の効率的活用で吸収することができず、当初の計画を大幅に超える。
	計画	17,757,000	17,700,800		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	8,369,554	6,878,959	3,489,654	利用料金および利用者の減少に伴い、計画内にて着地
	計画	4,879,900	4,831,600		
合計	実績	43,410,268	37,779,627	3,481,968	同上
	計画	39,928,300	39,582,400		

### 令和4年度 指定管理者年度評価シート

#### 4 管理運営状況の評価（1次評価）

##### (1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	108.3%	B	

##### (2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・こまめな施設巡回により館内、各居室の室温を判断し、空調の調整を実施。</li> <li>・節水、節電POPの掲示。</li> <li>・各居室の設定温度の見直し。</li> <li>・アイドルタイムの消灯の徹底。</li> </ul>	B	

##### (3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

#### 5 利用者ニーズ・満足度等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・空調に関するご意見を受け、毎年5月上旬頃を実施していた冷暖の切り替えを3月初旬に実施。</li> <li>・第一体育場のモップ収納に関して柄の部分が下向きになる収納ラックに関し、ご意見を反映し、収納ラックを加工し柄の部分を上にして収納できるように変更。</li> <li>・7階女性更衣室で夕方以降に埃や髪の毛が落ちている事があるのご意見を受け、更衣室内にフロアワイパーを設置。</li> </ul>
--

#### 6 外部専門家意見

<p>市民の日常生活が戻り、第2体育館及び多目的1の施設稼働率が前年度を上回っていることとともない、利用料収入が前年度よりも増収になっていることは、評価したい。コロナ禍ではなくなった現在、次年度の事業では、さらなる稼働率と利用料収入の向上を期待したい。また自主事業収入が前年度、また今年度の計画よりも大幅に上回っており、増収は評価に値する。その一方で、水道光熱費の高騰により大幅な計画乖離があるのであれば、今後も高騰の可能性を考慮した計画の見直しが必要と思われる。また、自主事業の収支構造は、計画よりも大幅に非効率な状況であり、このような状況に至った経緯を説明してもらいたい。同時に、経営効率を向上させることこそが、民間事業者の経営ノウハウを発揮すべきところであるため、増収に資する新たな事業展開や利用者満足度のさらなる向上に努めてもらいたい。</p>
--

#### 7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

## 令和4年度 指定管理者年度評価シート

## 1 基本情報

施設名称	大阪市立西成スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	大阪スポーツパートナーズ
指定期間	平成 31年 4月 1日 ~ 令和 6年 3月 31日
評価対象期間	令和4年4月1日~令和5年3月31日

## 2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		78.8%
達成率		98.5%

## 利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	98.6%	97.1%	1.5%

## 利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	94.4%	93.8%	0.6%

## 利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	72.3%	73.9%	-1.6%

## 利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

## 利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

## 3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	52,994,475	44,042,968	6,493,875	---
	計画	46,500,600	46,435,500		
利用料金収入	実績	9,018,770	8,369,700	1,855,670	施設利用はコロナ以前まで概ね回復。
	計画	7,163,100	7,092,200		
その他収入 (自主事業収入)	実績	11,741,633	6,256,220	1,522,777	教室参加状況9割程度まで回復のため収入面では計画通り進捗。
	計画	10,218,856	9,781,556		
合計	実績	73,754,878	58,668,888	9,872,322	同上
	計画	63,882,556	63,309,256		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	28,219,447	27,032,907	4,440,147	人員不足により一人当たりの勤務時間超過による時間外が発生。
	計画	23,779,300	23,374,700		
物件費	実績	67,345,713	38,331,535	34,695,113	光熱単価高騰を受け悪化。設定温度の変更や無駄を排除し使用量抑制。
	計画	32,650,600	32,554,600		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	8,213,244	4,151,264	760,588	全教室を通常通り開催することができ概ね計画通り。
	計画	7,452,656	7,379,956		
合計	実績	103,778,404	69,515,706	39,895,848	同上
	計画	63,882,556	63,309,256		

## 令和4年度 指定管理者年度評価シート

## 4 管理運営状況の評価（1次評価）

## (1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	98.5%	B	

## (2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本社一括仕入れによる備品コスト単価の値下げ。</li> <li>・電力受給契約を新電力会社へ変更し電気代を値下げ。</li> <li>・修繕・消耗品等の相見積による経費削減。</li> <li>・パソコン使用による連絡・情報共有を行いペーパーレスを推進。</li> <li>・施設内のECO設定基準により不要な空調稼働を抑制。</li> <li>・トイレの使用時に利用者にてON/OFFの協力体制確立。</li> <li>・アイドルタイムの消灯。</li> <li>・シャワー・トイレに節水器の取付。</li> <li>・プール内室温や水温を細かく管理し、不要なガス、電気使用の抑制。</li> </ul>	B	

## (3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設定目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

## 5 利用者ニーズ・満足度等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・クレジットカードやキャッシュレスで払いたい ⇒ 2023年1月よりキャッシュレス支払対応。</li> <li>・多目的室のモップが汚い ⇒ 体育場を含め週間で順次交換し洗濯を実施することで綺麗な状態を維持。</li> <li>・更衣室設置のマットを清潔にしてほしい ⇒ 毎日マットを取替え洗濯し清潔な状態を維持。</li> <li>・利用者同士の会話を職員が注意してほしい ⇒ 館内掲示とその都度職員からご案内する。</li> <li>・テニス教室のボールを新しくしてほしい ⇒ 傷んでいるボールと新しいボールを順次交換しながら適切な状態を維持。</li> </ul>
--

## 6 外部専門家意見

<p>利用料収入が前年度、また今年度の計画よりも増収していることは、評価に値する。同時に、自主事業収入も昨年度、また今年度の計画よりも増収していること、また事業効率も一定、経営努力を施した結果がうかがえる。その一方で、物件費については、前年度はおろか、今年度の計画よりも倍増しており、施設・説明の改修や修繕が見られない状況で、このような事態を招いた原因について、詳細な説明を求めたい。とりわけ、民間事業者の経営ノウハウを踏まえれば、光熱費などの高騰は、一定、理解したいが、大幅な収支赤字の事態に陥っていることは、受け入れがたい。今後も高騰の可能性が有るならば、計画の見直しが必要と思われる。クレジットカードやキャッシュレスでの支払いに対応するなど、利用者ニーズに応えようとしている姿勢はうかがえるが、利用者満足度については、目標値を下回っており、地域性を加味したとしても、大幅な赤字と低調な利用者満足度は、看過できず、公の施設の指定管理者を担う民間事業者に相応しい事業実績を上げてもらいたい。</p>
--

## 7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設定目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

## 令和4年度 指定管理者年度評価シート

## 1 基本情報

施設名称	大阪市立西成屋内プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	プールは、水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	大阪スポーツパートナーズ
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

## 2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		78.8%
達成率		98.5%

## 2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		78.8%
達成率		98.5%

## 2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		
達成率		

## 利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	72,313	46,584	25,729
稼働率			

## 利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

## 利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	15,587	10,550	5,037
稼働率			

## 利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	0	0	0
稼働率			

## 3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	47,620,465	41,404,754	13,246,165	---
	計画	34,374,300	34,528,700		
利用料金収入	実績	22,905,100	14,055,820	-3,067,200	回復傾向にあるものの、コロナ前と比較すると8~9割程度の回復に止まっている。
	計画	25,972,300	25,654,100		
その他収入 (自主事業収入)	実績	14,795,180	9,088,113	-20,980,720	子ども水泳教室の申し込み状況は回復しているものの、まだコロナ前には戻っていない。
	計画	35,775,900	35,268,000		
合計	実績	85,320,745	64,548,687	-10,801,755	同上
	計画	96,122,500	95,450,800		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	35,506,687	33,019,034	173,187	人件費全体では概ね計画通りの運用でした。
	計画	35,333,500	34,898,600		
物件費	実績	44,871,866	36,283,938	-6,844,734	設備維持管理につきまして、計画的な点検や突発修繕など柔軟に対応しました。
	計画	51,716,600	51,560,600		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	352,784	66,620	-8,719,616	子ども水泳の申込低迷によりコーチ給与が削減されています。
	計画	9,072,400	8,991,600		
合計	実績	80,731,337	69,369,592	-15,391,163	同上
	計画	96,122,500	95,450,800		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	98.5%	B	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本社一括仕入れによる備品コスト単価の値下げ。</li> <li>・電力受給契約を新電力会社へ変更し電気代を値下げ。</li> <li>・修繕・消耗品等の相見積による経費削減。</li> <li>・パソコン使用による連絡・情報共有を行いペーパーレスを推進。</li> <li>・施設内のECO設定基準により不要な空調稼働を抑制。</li> <li>・トイレの使用時に利用者にてON/OFFの協力体制確立。</li> <li>・アイドルタイムの消灯。</li> <li>・シャワー・トイレに節水器の取付。</li> <li>・プール室温や水温を細かく管理し、不要なガス、電気使用の抑制。</li> </ul>	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・クレジットカードやキャッシュレスで支払いたい ⇒ 2023年1月よりキャッシュレス支払対応。</li> <li>・多目的室のモップが汚い ⇒ 体育場を含め週間で順次交換し洗濯を実施することで綺麗な状態を維持。</li> <li>・更衣室設置のマットを清潔にしてほしい ⇒ 毎日マットを取替え洗濯し清潔な状態を維持。</li> <li>・利用者同士の会話を職員が注意してほしい ⇒ 館内掲示とその都度職員からご案内する。</li> <li>・テニス教室のボールを新しくしてほしい ⇒ 傷んでいるボールと新しいボールを順次交換しながら適切な状態を維持。</li> </ul>
---

6 外部専門家意見

<p>屋内プール・トレーニング室ともに、利用者数、利用料収入が前年度の実績を上回っていることは、評価したい。市民の日常生活が戻った現在、今年度の事業については、特異な施設であり、光熱費などの高騰など、施設経営上の工夫や改善がより一層、求められるものの、屋内プールの利用に対するニーズの高さを活かし、増員・増収を成し遂げてもらいたい。民間事業者の経営ノウハウが最大限に発揮されると思われる自主事業収入が前年度は上回っているものの、今年度の計画を大幅に下回ったという事態は重く受け止めてもらいたい。コロナの影響が続く場合は、今後の回復見込みを加味した計画の見直しが必要と思われる。収支全体では、黒字化を遂げていることは評価に値するが、公の施設の経営を民間事業者に委ねる魅力は、自主事業によって地域住民を魅了し、高い利用者満足度を維持し、施設利用者を増やすこと、また経営効率を上げることである。市民の日常生活が戻った現在、この点を踏まえて、次年度の事業実績は、施設の経営効率を担保した上で、大幅な増員・増収を期待したい。</p>
---

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上	B	
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	